

那覇市長 宛

令和 5 年 8 月 31 日

団体名 大名第二団地自治会

代表者 仲座 方久

担当者 仲座 方久

「なは市民活動支援事業」

中間報告書

令和5年6月7日付け、那覇市指令市ま第637号で交付決定の通知を受けた当該事業について、現時点での進捗を下記のとおり報告します。また、市ホームページへの掲載を承認し、中間報告会で他団体とも内容を共有します。

1.事業名	『地域の足』移動支援プロジェクト	
2.実施内容	(何をいつ実施したか(事務局会議は除く)、対象者や実施場所など) 令和5年7月より毎週水・金曜日の2回、買い物移動支援事業を本格的にスタートしました。高齢者及び運転免許返納者を対象に実施いたしました。集会所に集合し、サンエー経塚店で買い物を実施。10：15発で11：45帰宅で行いました。 8月には、利用者とコーディネーターが集まりイベントの企画について話し合い、本部や古宇利島、ライカムなど様々な声が上がったが、9月に4日間に分けて奥武島まで買い物とドライブを行うこととなった。	
3.事業を一言で表現すると	(例：生活困窮世帯に食糧を配布することで、対象者が安定して食事が取れるように支援する。) 買い物移動支援を実施 ----- することで 負担なく買い物ができるだけでなく、複数人で行うことで会話が楽しく精神的・健康増進に寄与 ----- する。	
4.これまでの活動の振り返り	【良かった点】	【改善点・今後につなげる点】
	<ul style="list-style-type: none">・利用者の笑顔が一番・自治会会員同士の話題が増えた。・広い店内を歩き、商品を手に取り選びながら買い物、することや住民同士の楽しい会話による介護予防。・住民同士のつながりが深まった。・住民同士のささえあいの関係性作りが行われている。	<ul style="list-style-type: none">・利用者の数を増やしていくかの課題あり。・次年度の活動継続に向けての予算確保・住民の主体性を育て、地域全体で取組める活動を目指す。
5.今後の活動予定 (事業期間内又はすでに終了した団体については次の予定)	(何をいつ実施するか、対象者や実施場所、など) 現行の週2回をベースに事業を展開し、9月予定の南部を中心としたピクニック的活動を取り入れて利用者の参加意識を高め、新たな利用者の発掘に繋げたい。 実施計画(9/20、9/22、9/27、9/29)は、知念岬、奥武島(市場、天ぷら屋)巡り。 利用者との対話を行いながら、期間内に、あと1回イベント企画を開催。利用者と運転ボランティア関係者との交流会の開催も予定。	

<p>6.活動写真 (簡単な説明文を記入)</p>	 <p>(地域住民による運転ボランティア協力：大浜氏) (ゆうなの会による運転ボランティア協力)</p>	 <p>(買い物後ミスタードーナツ前に集まり会話)</p>
	 <p>(7月25日に行われてた共同実施に関する協定締結 調印セレモニー)</p>	 <p>(9月外出イベント企画 買い物支援in奥武島)</p>
<p>7.今回の達成目標 (当初の事業計画書に記載 した目標)</p>	<p>週2回(水・金)70回程度、実施。当初の計画通り実施することが出来ている。</p>	
<p>8.現時点の目標達成度 (例：60%達成)</p>	<p>25% (措置経過期間2ヶ月÷全期間8ヶ月)</p>	